

# ボールの特性レポート

## BALL REPORT



|      |       |     |       |                       |           |
|------|-------|-----|-------|-----------------------|-----------|
| ボール名 | サイボーグ | 投球者 | 徳江 和則 | センター                  | 平和島スターボウル |
| RG   | 2.480 | △RG | 0.043 | ●ピン ★PAP ✕CG ■バランスホール |           |

**テストボール：サイボーグ**

フレアーの幅  インチ

PAPからピンとの距離  インチ

表面加工

- 箱出し状態
- 加工
- ペーパー
- ポリッシュ

研磨剤

番

**比較対照ボール：リージョン・ソリッド**

フレアーの幅  インチ

PAPからピンとの距離  インチ

表面加工

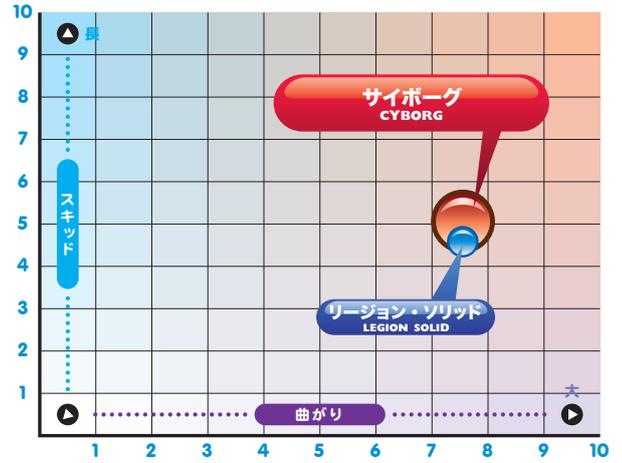
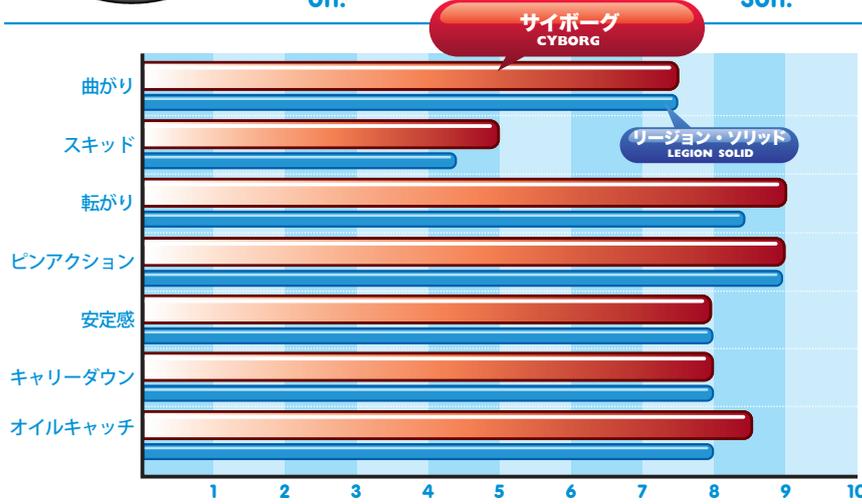
- 箱出し状態
- 加工
- ペーパー
- ポリッシュ

研磨剤

番



- ヘビー
- ミディアム
- ライト
- バフ



### ボールの評価

Paradox Pearl, HEAT, Paradox Red Pearlと最近TRACK社から発売されるボールは、Backendで特徴的な動きを魅せる性能が多く見受けられます。それはEBI (EBONITE INTERNATIONAL)の中でTRACK社は特にBackendの動きに重点をおいて制作作成されているという事でしょう。TRACK社の強みはMid Laneでしっかりキャッチをさせプレーキをかけさせてもピンヒットまで曲りが緩まず、かなり明確にBackendで動きが見えます。今回のCYBORGもポリッシュ状態でのキャッチとBackendの動きが明確に表現できています。

先月12日から17日まで行われたID BOWLING TOURでID参加者及び試投会参加者でCYBORGのPerformanceを多くの方々にてテストングして頂きました。試投された多くの方の第一印象は”走りがあり先でシャープに動く”と感じられたようです。当初私達に届けられたCYBORGは米国で発売されるBox Finishの3000アブラロン加工でした。しかし様々な角度から検証を行い、ABSは日本での発売スペックはポリッシュ加工に拘りました。ただポリッシュするだけでなく、オイルに強くドライゾーンの反応を高めるためCoverstockそのものをバージョンアップさせる必要がありました。そのためQR-7 HybridをベースにChemical tuneupを行い、日本限定”QR-7 Hybrid Pro”を作成。新開発のCYBORG Coreとマッチングさせることで走りとおのネジレにフォーカスし作成致しました。一番の拘りは日本限定のQR-7 Hybrid Proでしょう。いくつかのsampleとして送られてきたCoverstockの中からポリッシュ状態で最もBackendで切れるイメージで動かすか。試投会でもそうだったようにCYBORGを投げれば、いままでの認識を変えざるを得ないでしょう。

### 特記事項

**TRACK社の最新作はポリッシュ用にChemical tuneupされた走りとおの動きを求めた日本限定の性能での発売です。**